

令和 8 年度 第2回 日の出小学校学校地域連携運営協議会

日 時:令和8年7月21日(水)

9:30~11:00

場 所:日の出小学校会議室

1 学校長挨拶

2 委嘱状交付

3 協議

- ・1学期の学校、児童の様子について
- ・学校評価アンケート項目の検討について
- ・夏季休業中におけるメディアセンターの活用について(試行実施)
- ・その他

校長から

- ・地域や保護者の方のおかげで、1学期を無事に終えることができた。
- ・子ども達は落ち着いて取り組んでいる。成果が上がっている。
5、6年生・・・一部教科担任制(社会・理科・家庭科・図工)
4年生・・・子どもの意思でコースを選ぶ習熟度別算数
1、2年生・・・県少人数指導教員と担任による指導
英語・・・1～3年生は英語専科と担任、4～6年生は ALT と担任による指導
図工・・・藤井孝先生(本校元校長)による指導(けやき、1～3年生)
- ・気持ちの良い挨拶と時間を守ることができる児童を育てていきたい。
- ・部活動は今年度 9 月開始。サッカー部、吹奏楽部は 6 月から外部指導者による練習が始まり、子ども達の練習の機会が昨年度同様に確保できている。ミニバスケットボール部も外部指導員が見つかるといいが、社会体育が充実しているので活動できる環境がある。

教頭から

- ・前期後期同じ内容でアンケートを行っている。経年変化も保護者にお伝えしている。
保護者用アンケート 19～23・・・今年度、主語を教職員→学校に変更
- ・昨年度、タブレットの効果的な活用が伸びているが、ポイントは高くはないので、さらに活用できそう。今年度メディアセンターができたので、ICT 活用に力を入れていく環境が整っている。
- ・児童の意欲と主体性・・・上昇している。
自分の考えを伝えている・・・課題→国語の研究でも取り組み、力を伸ばしていきたい。
地域との関わり・・・アンケート内の最低値→地域の方と関わり、地域の人材活用などを意識していきたい。PTA とも協力していく。
学校からの発信・・・HP 整備、週プロ(予定を保護者と共有)引き続きやっていく。
信頼・・・チーム学校、いろいろな職員がいろいろな学級をまたいで関わり、チームで学校を支えていく。

委員から

- ・アンケート項目「先生は楽しくわかりやすい授業を～」いろいろな先生に教わっている。
→「先生は」を「先生達は」に変更
- ・「地域の人と関わったり、地域の行事に参加したり～」ポイントが低い。保護者が、学校が地域の方との関わりを知っているかどうか、関わり(外部指導員、交通安全指導など)を明確にすればポイントがもっと上がるのではないかな。
→活動例を記載していく。
- ・考えることが少なくなっている。最短で答えを出そうとする。答えが一つだと思っている。独自の意見で答えが成立することがわかるとよい。ノートを書くことが苦手。書くことは脳に直結しているので、デジタルばかりだと考える力が弱まる。
- ・学校でタブレットを使えているとは、どの状態を指しているのか？保護者としては評価基準がほしい。わかりやすく提示してくれると評価しやすい。
- ・夏季休業中のメディアセンターの活用について、ぜひ進めてほしい。
(司書を夏季休業中に学童の職員として雇用し、メディアセンターを学童に開放する。)

日の出小学校地域連携運営協議会の今後の予定

- ・第3回 令和8年10月30日(金) 協議 9:30～11:30
- ・第4回 令和8年12月11日(金) 学習参観 9:10～9:50 協議10:00～11:00
- ・第5回 令和9年2月26日(金) 6年生を送る会 9:30～11:00 協議 11:10～12:00

日の出中学校区合同公演会の案内

8月21日(園小中連携の日) うめもとかおりさんによる講演会

生まれつき敏感な感受性を持つHSC(Highly Sensitive Child)から『見えにくい困り感』を考える。～一人一人の感じ方が尊重される、誰もが取りこぼされずに済む環境を目指して～